

石徹白の民話を  
子どもたちに



①絵本「ねいごのふたまたほおば」の1ページ

「ねこまたじゃ〜」と誰かが叫ぶと、周りの子どもたちが「きゃー！」と散り散りに逃げ回る。数年前、保育園の子どもたちの間で「ねこまたごっこ」が流行りました。石徹白洋品店で製作した「ねいごのふたまたほおば」という民話絵本を暗記するほど覚えた子どもたちによって生み出された遊びで、見ているだけでも微笑ましく嬉しく思いました。

私が石徹白に移住したのは2011年のこと。石徹白地域のお年寄りにお話を聞いてみると、いくつもの民話が昔から語り継がれているということがわかりました。けれども、私は岐阜市から移住してきたので大家族ではなく、民話を子どもたちに伝えられないことを残念に思っていました。そこで、地域の物語を絵本にすれば私たちの子どもにも、そしてここ近年増えている移住者の子どもたちにも伝えられると考え、2014年より絵本作りを始めました。



②石徹白民話絵本の読み聞かせの様子

今から20年近く前に石徹白小学校で民話を採取してまとめるという取り組みがありました。しかしそれらは文章として残されていたので、小さな子どもたちが理解するには少し難しい内容でした。そこでこうした資料をもとに、地域のお年寄りにさらに話を伺って物語を具体化し、イラストをつけ、絵本という体裁を整えました。現在に至るまで5冊の絵本を民話絵本にしました。これにより、民話の伝承に加え、子どもたちが生まれ育ったふるさとに対しての理解を深めてくれたらと思っています。移住者が増えるだけではなく、ここで育った子どもたちがいつか石徹白に戻ってきたいと思える誇りや愛着を深めるきっかけになれば、地域の持続可能性も高まっていくのではないかと考えています。これからも小さくとも長く絵本作りを続けていきたいと思っています。

☎ 問

石徹白洋品店  
0575・86・3808  
(平日午前10時〜午後5時)

～輝く未来に向かって～ **郡上未来通信** (郡上市雇用対策協議会)

ご存じですか？「魅力ある企業」の認定マーク

厚生労働省・岐阜労働局では、それぞれの特徴を生かした、働きやすい職場づくりに実績を上げている「魅力ある企業」を認定しています。※9月17日にセミナーを開催します(詳しくはP20をご覧ください。)

【えるぼし】女性の活躍推進に関して優良な企業



※高水準の企業への認定マーク「プラチナえるぼし認定」【右】もあります。

【くるみん】仕事と育児の両立に関して優良な企業



※高水準の企業への認定マーク「プラチナくるみん認定」【右】もあります。

【ユースエール】

若者の採用・育成に積極的に雇用管理が優良な中小企業



【もにす】

障害者の雇用の促進・安定に関する取組みが優良な企業



魅力ある企業づくりのために「働き方改革」を進めて認定企業を目指しませんか？

問 ハローワーク岐阜八幡 ☎ 65-3108